

# V.O.S



## 10月号

# vol.60

発行：ストラパック株式会社 営業企画室

ジャパンパック2011いよいよ開幕 ● RANPAK BV社取引10周年  
東日本大震災復興レポート ● (株)フカサワ深澤社長FMラジオ出演  
San-San会事務局よりお知らせ・東西定時総会、梱包機技術認定制度



# JAPAN PACK 2011

## 2011 日本国際包装機械展

Japan International Packaging Machinery Show

## ストラパックブース B2-529

会期：平成23年10月18日(火)～21日(金)

来る10月18日(火)～21日(金)の4日間、東京ビッグサイトにおいて(社)日本包装機械工業会主催『JAPAN PACK 2011』が開催される。当展示会は、前回299社が出展し、1,837小間の規模で、89,483名が来場した国内最大級の包装展であり、今年は『さらにかえる』をテーマに279社が出展する。今回はニチロ工業株式取得後、初めてニチロ工業との共同出展となり、ストラパックは東2ホールNoB2・529に15小間出展、ニチロ工業は同ホールNoB2・530に5小間出展で計20小間の規模で出展する。ストラパック小間では、例年のように梱包機・製封函機・システムライン・環境機器をゾーン別展示することで、見やすい展示を心がける。

中でもシステムラインゾーンは不況下でも活発な動きを見せる『食品関連業界』を意識した製函↓帯掛↓封函↓印字↓テープ貼検査↓印字検査↓段積み梱包ラインを展示。また、ステンレス仕様の機種も多数出展。単体機ユーザーから、ライン導入ユーザーまで幅広くPRする。

梱包機ゾーンでは『JK・5』のマイナーチェンジ機『JK・5000』の出展や、『SS・800』の復刻版『SS・800C』の参考出展に加え、システムラインゾーンでは製函機『AF・5NS』の

来る10月18日(火)～21日(金)の4日間、東京ビッグサイトにおいて(社)日本包装機械工業会主催『JAPAN PACK 2011』が開催される。当展示会は、前回299社が出展し、1,837小間の規模で、89,483名が来場した国内最大級の包装展であり、今年は『さらにかえる』をテーマに279社が出展する。今回はニチロ工業株式取得後、初めてニチロ工業との共同出展となり、ストラパックは東2ホールNoB2・529に15小間出展、ニチロ工業は同ホールNoB2・530に5小間出展で計20小間の規模で出展する。ストラパック小間では、例年のように梱包機・製封函機・システムライン・環境機器をゾーン別展示することで、見やすい展示を心がける。

中でもシステムラインゾーンは不況下でも活発な動きを見せる『食品関連業界』を意識した製函↓帯掛↓封函↓印字↓テープ貼検査↓印字検査↓段積み梱包ラインを展示。また、ステンレス仕様の機種も多数出展。単体機ユーザーから、ライン導入ユーザーまで幅広くPRする。

梱包機ゾーンでは『JK・5』のマイナーチェンジ機『JK・5000』の出展や、『SS・800』の復刻版『SS・800C』の参考出展に加え、システムラインゾーンでは製函機『AF・5NS』の

以下、各ゾーンの主な出展機

**梱包機ゾーン**  
エコノミー型自動梱包機 JK・5000  
プールモーターの追加により、プールボックス内にあらかじめ次の梱包に必要なバンドを溜めておき、処理能力を大幅に向上したエコノミー型自動梱包機。  
1・6秒/結束、毎分37梱包可能な処理能力と『リフィード機能(再送り機能)』『空打ち防止機能』など充実した機能を低価格で実現。

**自動梱包機 SS・800C**  
※参考出展  
標準アーチサイズがW850×H600なので、上面テーブル部分を有効に使用して大きな梱包物でも簡単に結束。  
シンプルな機構で磨耗が少ない抜群の耐久性に加えて、複雑な調整技術が必要としないので、メンテナンスも容易。  
2・5秒/結束、毎分24梱包の処理能力。テンションアーム式引締方法で硬い梱包



ゾーン名	製品分類	製品名
梱包機 / 製封函機ゾーン	エコノミー型自動梱包機	JK-5
	半自動梱包機	D55
	半自動梱包機	D56NA
	半自動梱包機	D55SUS
	半自動梱包機	D55M
	自動梱包機	RQ2000
	エコノミー型自動梱包機	JK-5000
	自動梱包機	SS-80C
	発泡スチロール箱専用封函機	AS-623
	自動ゴムひも結束機	ゴムすび
	PPバンドカッター	PC-80
	簡易型自動製函機	F-3N+AS-323
システムラインゾーン	全自動製函機	AF-5NS
	帯掛機	OB-360
	ロットランダム型封函機	T-402
	インクジェットプリンタ	HQC
	色面積画像センサ	CVS1-R
	マルチカメラ画像センサ	MVS-OCR
	自動梱包機	RQ-8AR
	フルランダム対応封函機	T-55
環境資材ゾーン	紙緩衝材製造システム	PADPAK PPC5
	紙緩衝材製造システム	PADPAK Jr
	紙緩衝材製造システム	PADPAK LC
	紙緩衝材製造システム	PADPAK CC
	紙緩衝材製造システム	FillPak TTC
	紙緩衝材製造システム	FillPak TT
	紙緩衝材製造システム	FillPak MTT
	エア緩衝材製造機	エアレディ
	エア緩衝材製造機	エアパウチ
	エア緩衝材製造機	エコポコ
エア緩衝材製造機	パコ	
小物ゾーン	ハンディ梱包機	STB シリーズ
	超音波ホッチキス	はるる
	帯掛機	JEZ-300
	帯掛機	テーピット WX
	ラベル剥離機	BK-250
	サーマルプリンタ	レスプリVシリーズ
	ハンディインクジェットプリンタ	U2 モバイル
	卓上シーラー	P-300
	包装資材	真空成形トレー

## 製封函機ゾーン



物でもしっかりと巻き付けできる。

## システムラインゾーン



簡易型製函機 F-3N+AS-323

全自動粘着テープ製函機 AF-5NS

カートンのフラップ3面を自動的に折込み、箱作り・テープ貼りが出る簡易型製封函機『AS-323』に自動でケース開き・内フラップ後ろ側を折込む『F-3N』を接続することで簡易型自動製函機を構築。

従来の『AF-5NS』のマイナーチェンジ機。

インクジェットプリンターなどで印字した消費期限、製造ロットナンバーなどの文字を読み取り、誤表記、文字抜け、文字有無などを判別する画像センサ。



タッチパネルを標準装備しているため、操作が簡単。制御盤は本体内部に埋め込んだことで省スペース化を実現した。

画像センサ MVS-OCR

専用コントローラーにはモニタ、タッチパネル、テンキー、照明など全て搭載されているにもかかわらずコンパクト且つ使いやすい仕様となっている。

画像センサ CVS1-R



ラベルの有無、印字の有無を色面積にて判定する簡易型画像検査装置。カメラ、照明、コントローラー、モニタを全て内蔵したオールインワンタイプ。IP67に対応しているため、水気のあるラインへの導入も可能。

## 環境機器ゾーン

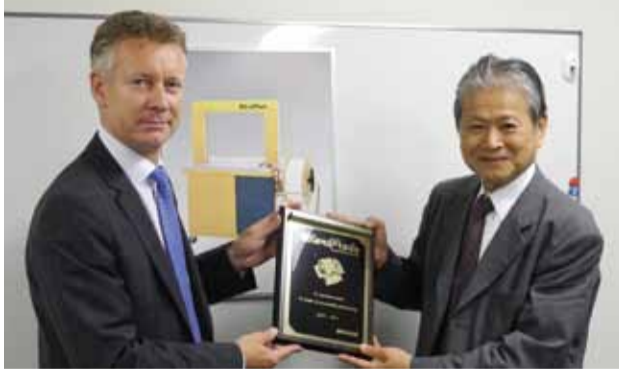
紙緩衝材製造システム PADPAK Junior

覚えておられる方も多いかと思うが、今回当社では PADPAK Junior を一部の顧客向けに台数限定で取り扱いを復活する。

この機種は主に重量物用の紙緩衝材を製造し、一日の出荷数がそれ程多くないユーザーに好まれて使用される。操作レバーの上げ下げで、任意の長さのパッドが製造でき、機械本体のスペースも少なく済む。緩衝材は専用ロール紙から蛇腹状のものが製造され、緩衝材の使用目的である「底敷」「包む」「固定」「隙間埋め」を全てカバーするため緩衝材を一本化できる他、少量で効果を発揮するため緩衝材コストの削減にも貢献する。また、機械はレンタルのため、初期投資費用が最小限で済む。



## RANPAKBV社との取引 10周年を迎える



AKBV社と取引がスタートした。継続顧客はこの10年で約600件にのぼる。取扱機種も発売当初はシニア機、ジュニア機の2種類だけだったが、販売台数の増加とともに年々増え、現在では10種類近いバリエーション機を扱うまでに拡大した。

なかでもPPC5はパッドバックシリーズの中核を担う機種として2001年に発売されて以来のベストセラー商品。「隙間埋め」「クッションング」「ブロッキング」「ラッピング」の4つのパッキングテクニックを駆使して様々な製品を保護できるその応用力はシリーズの中でも群を抜いている。ほかにも2010年に発売されたCCは、PPC5よりもひと回り小さなパッドを製造できる。小さな品物や小さな箱の物流加工に最適で、発売後徐々に実績を伸ばしている機種だ。

今後もRANPAKBV社は業界をリードする新商品を展開する予定。ストラパックではこうした機種をいち早く日本に紹介して、更なる販路の拡大を目指す予定だ。



加工機 PPC5

# 震災復興レポート 水産型自動梱包機の納期短縮へ



8月1日気仙沼岸壁



3月20日気仙沼岸壁



3月20日気仙沼市内

撮影：下島敏男



8月1日気仙沼市内

ストラパックでは3月の東日本大震災以後、三陸地域の復興支援の一環として水産型自動梱包機「AQ-7M」の納期短縮に全社を挙げて取り組んでいる。震災で甚大な被害を受けた東北地方太平洋沿岸部（三陸地域）は世界でも有数の大漁場を誇る水産業が盛んな地域である。例年であれば8月～11月ごろのさんま漁に合わせて梱包機の出荷台数はピークを迎えるが、今年は今回の被災を受け、復興の進展が見え始めた6月ごろから梱包機の需要が高まってきた。特に地盤沈下の影響が他の地域に比べて少なかった大船渡地区などでは早い段階からこうした動きが見られたため、当社工場も工程短縮による即納体制の確立で復興支援をサポートしている。

そのほか気仙沼や石巻といった水産業の主要地域も復興に向けて着実に歩み始めている。この辺りは激しい地盤沈下に見舞われ、現在でも満潮時に港や漁業施設が水没する場所があるが、「水産業の復興こそ三陸の復興」をスローガンに掲げて建屋の早期改修を行ったり、被害の少ない地域に仮移転したりして即座に業務を再開したいと前向きに取り組む企業が数多く見られる。ストラパックでは、基本的に直せるものは修理やオーバーホールでの対応を心がけ、不可能なものは短納期での買い替え提案を続けている。こうした業界の復興を後



●(株)高速（本社・仙台市宮城野区）  
5営業所建物全壊。気仙沼営業所は気仙沼市内に事務所を移転して業務再開。石巻営業所は塩釜営業所に仮移転して業務を行っていたが、10月中旬には元の社屋及び倉庫の修繕工事を終え

押しするように、岩手県では水産加工事業者を対象に水産加工・生産を行うために必要不可欠な機器類購入に対する補助金交付（※）を決定し、県の基幹産業である水産業の支援を行っている。（※岩手県内のみ対象。募集は9月末に終了。）

## 農産業も復興に向けて始動



水産型自動梱包機 AQ-7M

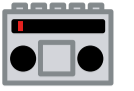
イチゴが特産の宮城県亘理町と山元町では、津波により全体の約9割の畑が浸水して大きな被害を受けたが、9月に入り復興に向けて1000戸近くの農家が再開を決めた。震災前、両地区のイチゴ選果場には全自動の選果ラインが導入されていたが、いずれも津波による壊滅的被害を受けて稼働が難しいため、当面の選果場で単体の自動梱包機2台を使用して出荷作業を行う見込みだ。イチゴは塩分に弱く、浸水した土壌といまだ塩分濃度の高い地下水が課題となっているが、水道水を利用するなどして5～7割程度の回復を目標にしている。

●ストラパック(株)仙台支店（仙台市若林区）  
社屋の一部損傷により二チ口工業(株)仙台営業所に仮移転していたが、隣接する事務所10月17日（月）に移転し、業務開始予定。（関連記事4面）

●(株)コマツ(宮城県気仙沼市)  
建物全壊で仮社屋にて一部業務再開中。被災を免れた内陸の丘陵地にある自社倉庫をお客様の出荷作業場として提供し、業界の復興を支援。

●(株)タダシン(宮城県石巻市)  
建物全壊し仮社屋にて業務を再開していたが、9月末に元の場所に社屋・倉庫を建築し業務再開中。

当社（関連会社）及び販売店様（San・San 委員会）の復興状況



**株式会社フカサワ  
深澤社長がFM栃木『大栃木人』に出演！**

東日本 San・San 会副会長の(株)フカサワ 深澤雄一社長がFM栃木 (RADIO BERRY) の『大栃木人』に出演した。この番組は栃木県で活躍する企業のトップに独占インタビューを行い、会社の中心人物像や理念に迫る番組で7月18日(月)、19日(火)と7月25日(月)、26日(火)の4回にわたり放送された。番組では同社が昭和21年那須烏山市で縄の製造を開始したことや当時包装資材として主流だった縄が時代の移り変わりとともにPPPひもに取って代わったこと、それに合わせて、同社も縄の製造から包装資材全般の販売へと大胆に業態転換を行ったことなどが紹介された。その後バブル崩壊後の危機的状況を乗り越え、今や、包装梱包資材から流通システム、農業資材まで幅広く扱う「購買代理商家」となった同社は今回の東日本大震災においても、簡易放射能測定器や発電機といったニーズにいち早く対応することで顧客からの信頼を得ていることにも触れた。

また深澤社長は、包装資材全般に共通する課題として役目を終えると「ゴミになってしまおう点をあげた。同社では、早くからこの課題に取り組み、環境配慮型商品の販売、ISO14001の認証取

得等の活動から地球環境の保護に努めてきた経緯を説明した。さらに今後のターゲット市場としては、人間が生きていくうえで根幹である「食」に焦点をあてた営業活動を展開していきたいと語った。

深澤社長の座右の銘は、二宮尊徳「積小為大」、論語「温故知新」、兼好法師「大事を急げ」の3つ。常にこの3つを心に刻み、今後も会社の進歩発展に努めていきたいと締め括った。

**株式会社フカサワ  
深澤 雄一社長プロフィール**



昭和24年4月3日生まれ(62歳)  
出身：栃木県那須烏山市  
出身校：栃木県立烏山高等学校 普通科(昭和43年3月卒)  
大阪芸術大学 芸術学部デザイン科工業デザイン専攻(昭和47年3月卒)  
趣味：水泳 日本マスターズ水泳協会 10段  
主な公職  
・栃木県中小企業家同友会 相談役理事  
・宇都宮市商工会議所 議員  
・社団法人宇都宮法人会 常任理事  
・税制委員長・駅東支部長  
・社団法人宇都宮シルバー人材センター 理事

**San-San会**

事務局よりお知らせ

**東日本・西日本 San・San 会定時総会を10月に開催**

- 平成23年度の東日本、西日本 San・San 会定時総会は10月中旬下旬に開催を予定しています。特に東日本 San・San 会は一日も早い東北の復興を願い、山形県かみのやま温泉での実施を決定しました。西日本 San・San 会は徳島県鳴門リゾートでの開催を予定しています。詳細日程は以下のとおりです。2日目は希望者にそれぞれの観光地を巡るオプショナルツアーをご用意しています。(※内容は変更になる場合がございます)
- ◎東日本 San・San 会 定時総会  
日時：平成23年10月27日(木) 14時30分  
場所：山形県山形市『シベールアリーナ』  
懇親会：山形かみのやま温泉 『古窯』 18時30分  
オプショナルツアー：蔵王のお釜ほか
  - ◎西日本 San・San 会 定時総会  
日時：平成23年10月13日(木) 15時30分  
場所：徳島県鳴門市『鳴門グランドホテル』  
懇親会：徳島県鳴門市『鳴門グランドホテル』 18時30分  
オプショナルツアー：大鳴門橋「渦の道」、阿波踊り会館ほか



**事業所移転のお知らせ  
仙台支店**

弊社仙台支店は3月11日の東日本大震災で社屋の一部損傷に伴い、二子口工業(株)仙台営業所に仮移転して業務を再開しておりましたが、このたび旧社屋に隣接する場所に事務所を移転し10月17日(月)より業務を行うことになりました。これを機会に一同心を新たに社業に励む所存でございますので、倍旧のお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



**住所**  
〒984-0001  
宮城県仙台市若林区鶴代町2-1-1  
**電話番号**  
022(232)7459  
**FAX番号**  
022(231)0779  
※TEL/FAXは変更ありません  
**業務開始日**  
平成23年10月17日(火)

**ストラパック事業所一覧**

●本社	〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-14 銀座イーストビル5F	tel.03-6278-1801	fax.03-6278-1800	●福岡支店	〒818-0131 福岡県太宰府市水城3-12-34	tel.092-921-3400	fax.092-925-2332
●海外営業本部	〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-14 銀座イーストビル5F	tel.03-6278-1805	fax.03-6278-1806	●鹿児島営業所	〒891-0113 鹿児島県鹿児島市東谷山5-4-1	tel.099-267-5666	fax.099-266-1205
●S E 部	〒115-0051 東京都北区浮間3-14-4	tel.03-3965-6421	fax.03-3965-5866	●沖縄 SSP	〒901-2126 沖縄県浦添市宮城3-10-1SK ニューコーポB102	tel.098-879-4515	fax.098-879-4515
●外装機材課	〒210-0824 川崎市川崎区日ノ出2-1-19	tel.044-299-2454	fax.044-299-2473	●川崎工場	〒210-0824 川崎市川崎区日ノ出2-1-19	tel.044-299-2451	fax.044-277-4958
●環境資材部	〒115-0051 東京都北区浮間3-14-4	tel.03-5916-0678	fax.03-5916-0677	●筑波工場	〒315-0125 茨城県石岡市山崎1028-2	tel.0299-46-4551	fax.0299-46-4553
●営業企画室	〒115-0051 東京都北区浮間3-14-4	tel.03-3965-5211	fax.03-3965-4913	●STRAPACK, INC. (USA)	HEAD OFFICE...30860 SAN CLEMENTE ST, HAYWARD CA, 94544 U.S.A. tel.1-510-475-6000 fax.1-510-475-6090 FACTORY...1601 EAST VOORHEES, DANVILLE, IL61832 U.S.A. tel.1-217-431-4000 fax.1-217-431-4041		
●札幌支店	〒060-0041 札幌市中央区大通東9-1 みきビル	tel.011-241-6335	fax.011-222-3728	●STRAPACK (THAILAND) CORP., LTD.	...139/11-12, MOO17, BANGSAOTHONG AMPHUR BANGSAOTHONG, SAMUTPRAKARN, 10540 THAILAND tel.66-2-315-1489 fax.66-2-705-0989		
●旭川営業所	〒078-8220 北海道旭川市十条通22-1-12	tel.0166-34-9597	fax.0166-34-9534	●GORDIAN STRAPPING LTD.	...GORDIAN HOUSE, BRUNEL RD., BASINGSTOKE, HAMPSHIRE RG21 6XX U.K. tel.44-1256-840102 fax.44-1256-840190		
●仙台支店	〒984-0001 仙台市若林区鶴代町2-11(※)	tel.022-232-7459	fax.022-231-0779	●STRAPACK, NV/SA	Uilenbaan 200 2160 Wommelgem BELGIUM tel.32-3-355-1520 fax.32-3-355-1521		
●酒田 SSP	〒998-0864 山形県酒田市新橋5-12-20	tel.023-423-3512	fax.023-423-3583	●斯托派克包装机械(上海)有限公司	上海市嘉定区馬陸鎮豊饒路358号 tel.86-21-6915-4558 fax.86-21-6915-4668 (※10/17~)		
●青森 SSP	〒038-0004 青森県青森市富田2-27-12	tel.017-766-7991	fax.017-781-7519				
●郡山営業所	〒963-8052 福島県郡山市八山田4-125	tel.024-938-7210	fax.024-932-2977				
●東京支店	〒115-0051 東京都北区浮間3-14-4	tel.03-3965-6181	fax.03-3558-0240				
●東京東支店	〒279-0002 千葉県浦安市北栄3-34-19	tel.047-353-6868	fax.047-353-6880				
●東京西支店	〒210-0824 川崎市川崎区菅田町2800	tel.045-475-7260	fax.045-475-2260				
●甲府 SSP	〒400-0857 山梨県甲府市幸町13-21	tel.055-232-6405	fax.055-232-6404				
●高崎支店	〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町113-1	tel.027-370-2181	fax.027-370-2026				
●名古屋支店	〒463-0032 名古屋市守山区白山1-1003	tel.052-769-0251	fax.052-769-0261				
●北陸 SSP	〒923-0851 石川県小松市浅井町舟津77	tel.0761-21-1392	fax.0761-21-1392				
●静岡営業所	〒425-0084 静岡県焼津市三ヶ名382-1	tel.054-628-1315	fax.054-628-2025				
●大阪支店	〒555-0001 大阪市西淀川区佃5-5-2	tel.06-6473-7241	fax.06-6473-7236				
●岡山営業所	〒700-0975 岡山市北区今8-13-17	tel.086-244-4112	fax.086-243-3470				
●高松支店	〒762-0024 香川県坂出市府中町5573-6	tel.0877-48-2114	fax.0877-48-2142				
●広島支店	〒734-0023 広島市南区東雲本町2-10-28	tel.082-282-3011	fax.082-283-9210				